



令和7年4月30日
 田島わくわくこども園
 担任 家老 飛田野
 磯部 泉田(紋)

新しく芽吹き始めた草花と共に、ぱんだ組での一年がスタートしました。ソワソワしながらうれしそうにいたり、不安から泣いて登園してきたりと様々な表情が見られました。新年度が始まりもうすぐ1カ月が経とうとしています。新しい生活のリズムにも慣れ、朝の準備や、給食など「先生、みて」と進んで準備したり食べたりする姿が見られています。

ぱんだ組ではブロックやおままごと、パズルに塗り絵と毎日楽しく遊んでいます。友達同士で「ここはこうしよう」「これ使いたいから貸して」とやりとりしながら遊ぶ姿が見られています。時には思いが食い違い、言い合いになってしまう時もありますが、そんな時には保育者がお互い納得できるまで話を聞いて、解決できるようにしています。お互い自分の思いを言葉で伝えられるようになってきています。今後もお互いの気持ちに寄り添いつつ、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

●ぱんだ組が5月の玄関装飾を作りました。はじき絵のちょうちよと吹き絵のつくしです。可愛らしいちょうちよとつくしをお子さんと一緒にご覧ください。



●こいのぼりの製作をしました。はさみでまる〇さんかく△しかく口を切りました。直線切りは上手にできていました。まるを切る事には苦戦していましたが保育者と一緒にハサミを持ったり紙を動かして切ると切りやすいことを伝えると少しずつコツを掴んで切れていました。切った形をこいのぼりに貼る時は、どんな模様にしようかイメージを膨らませて貼っていました。



●野菜の苗を植えました●

みんなに「畑で何育てようか？」と聞き「きゅうりなんてどうかな」と聞くと「いいね」「きゅうり大好き」という声が聞こえてきました。「もう一つ育てたいんだけど」「皮が紫で、中が白い野菜なんだけど」少し難しいかなと思いましたが、どこからか「なす？」と聞こえてきました。「正解」というと「なす、すき」「えー、なす嫌い」とどちらの声も聞こえてきましたが「育ててみんなで食べてみよう」と言うので「いいよ」と言ってくれました。そして、先日畑になすときゅうりの苗を植え、わくわくパワーを野菜にかけました。美味しい野菜ができますように。



お当番



ぱんだ組になり2つの仕事が増えました。

一つはお弁当屋さんです。事務室の先生のお弁当を朝、事務室に取りに行き、給食の時間に届けるという仕事です。お弁当屋さんの帽子をかぶって『お弁当取りにきました』『お弁当持ってきました』と大きな声で言っています。『失礼します』『失礼しました』もとても上手です！

もう一つは朝の会の時のウーパーちゃんへのエサやりです。頭の上にエサを落とすと“ぱくっ”と食べる姿を見られることを楽しみにしています。時々食べない時には「あれー？食べないね」「お腹空いてないのかな？」と心配してくれる優しい姿も見られます。

お当番活動を通して仕事をやり切った嬉しさや、みんなから感謝される喜びを感じることができたらいいなと思っています。

